



泉大津市市民活動支援センター

# おづぶらざ

vol. 15

[発行者] NPO法人いずみおおつ市民活動ネット [発行日] 平成 30 年 12 月 15 日

## おづぶらざも参加しました



おづぶらざのブースと絵本の会ぼっかほかによる「体験コマまわし」



# 泉大津さんま祭り



### ▼今年も大盛況！ 泉大津さんま祭り ▲

11月4日に、泉大津駅の北側高架下で「泉大津さんま祭り」が開催されました。

このイベントは東日本大震災の復興支援のため、に開かれているもので、岩手県大船渡市から届いたさんま1200匹を焼いて販売するほか、東北支援の物産展なども行っています。

### ▼おづぶらざさんも祭りに出ませんか？ ▲

今回、このさんま祭り実行委員会の関係者から、さんま祭りに参加しませんかと誘いをいただいたのですが、開催まであまり時間がない時点での話だったため、急ぎイベント参加できそうな数団体に出演をお願いしたのですが、急な話にも関わらず、快く引き受けていただき、無事参加・出展の運びとなりました。



「よせ鍋一座」による南京玉すだれ

### ▼市民活動団体の力で会場を盛り上げよう ▲

午前中ステーキジョーナードでは、「よせ鍋一座」のにぎやかな南京玉すだれを皮切りに、「紙芝居ボランティアみずすまし」が「きつねの盆おどり」など3タイトルを上演し、来場の親子連れを楽しませました。午後からは雰囲気を変えて、「フアニーカンパニー」ジャズオーケストラの精鋭メンバーによる小編成バンドが大人向けの渋いジャズ演奏を披露しました。

その間、おづぶらざのブースでは、市民活動支援センターの説明の合間に登録団体による「初心者のため」のスマホなんでも相談や「保冷剤でアロマ芳香剤づくり体験」のコーナーが

開かれ、さらにブースの横では「絵本の会ぼっかほか」が多くの子どもたちを集めて「体験コマまわし」をするなど、開催中200名ほどの来場者がブースを訪れました。



フアニーカンパニー ジャズオーケストラ



アロマ芳香剤づくり体験



紙芝居みずすまし

さんまを焼く煙とにぎわいの中、おづぶらざと団体とで、大いに市民活動をアピールした秋の一日となりました。

# 人はなぜ失敗するのか？ 失敗学入門講座



▼「悪い失敗」を「良い失敗」に変える努力が大切 ▲

おづぶらざでは、大きく分けて技術講座と啓発講座の二系統の講座を開いています。今回10月21日に、啓発講座として、失敗の原因究明と再発防止を研究するNPO法人失敗学会理事で大阪分科会長の平松雅伸氏を講師に迎え、「失敗学入門講座」を開きました。

講師の平松氏は、元・三井化学(株)で製造関係に携わり、製造現場での必要から学んだ「失敗学」を、退職後も大学の社会人講座などで広く世に伝えています。

この講座では、失敗学の紹介と、「人は失敗するもので、絶対の安全というものはない」という事実から、失敗の本質である「人的失敗」の原因を知り、失敗に学ぶことで「悪い失敗」を「良い失敗」に変えることの大切さや、「失敗は放置すると成長すること、さらに「過去の失敗を伝える努力を怠る



と、ある期間で人は忘れるため再び失敗するのです」と、失敗が繰り返されるメカニズムを解説しました。

▼災害の話も豊富に ▲

講師は現在泉大津市のセーフコミュニティの災害安全対策委員長をしていることもあり、講座でも今年の台風21号による泉大津市の被害状況の話から、災害の怖さを正しく知って、備え助け合う「自助・共助」の大切さや、被害の教訓を伝えることの重要性など災害の話も豊富で、16名の参加者からも「身近な話題が聞けて大変よかったです」という声が多く聞かれました。



▼楽しい啓発講座を ▲

すぐに役立つ技術講座と違って、啓発講座は受講後ただちに何かが変わるものではないかもしれません。

しかし、おづぶらざは、参加したひとり一人の心に残り、いつかその人の行動や生活が少しだけ変わるような講座をめざし、時に今回のようなユニークな講座も開催していきたいと考えています。

活動に新たな視点を加える啓発講座にぜひおいでください。

## 好評！パソコン実用講座

### Word 自由自在



センター長が講師のWord講座

このセンターニュースの原稿はパソコンの一般的なワープロソフトであるマイクロソフト社の「ワード」で作成されています。

この記事を読んでいる団体の皆さんも、イベントのチラシや広報をワードで作っていることが多いと思いますが、編集時に「写真が思った位置に動かせない」とか、「行間が詰められない」、あるいは「文字が揃わない」など、その使いにくさに苦労したことはありませんか？

おづぶらざの「パソコン実用講座 Word 自由自在」は、ワードが使いにくい理由を知って、基礎的な編集方法から、思いどおりに使うための設定や写真・イラストの配置法、さらに効果的な見出し文字の作り方までをパソコン持込の実技指導によって根本から学び、ひとつ上に行く編集技術を身につけてもらうための講座です。

実技指導が必要なため、定員5名という小規模な講座ですが、9月5日の開催では、当日飛び込みの参加者もあり6名が受講しました。その後、日程の都合で参加できなかった人たちから「次の開講はいつ？」という問い合わせや要望を次々にいただいたので、11月11日に希望者5名での臨時開講も実施しました。

ワードが登場した歴史や使いにくさの原因の解説以外は実技講習がほぼ最後まで続くというハードな講座ですが、終了後の感想では「あっという間に2時間が過ぎた」、「わからないときもすぐ対応してもらえた」と好評で、より高度な内容の講座を希望する声も寄せられています。

次回は未定ですが、受講を希望される人は、ぜひ、おづぶらざに開催の要望をお寄せください。

## 第5回 まなび愛広場

### 見えない人・聴こえない人たちと共に歩む

助けたい人たちがそこにいる限りがんばる福祉活動団体を紹介しました



10月27日に市民活動団体の話を聞いてみんなで考える「第5回まなび愛広場」を開きました。

今回は、「見えない人・聴こえない人たちと共に歩む」というテーマで、視覚障がい者のために福祉活動をする「点字サークル」にじ、「手話サークルこひつじ」、「泉大津市朗読ボランティア泉大津あめんぼ」にその活動を発表してもらったことで視覚障害への理解を深め、障がい者とのコミュニケーションの取り方を学ぶとともに、福祉活動団体同士のつながりと参加者とのつながりも広げようという欲張りな企画です。

活動発表で「点字サークルにじ」からは、文字が6つの点から構成されているという基礎知識から、点訳する上での注意や苦心と共に、「視覚障がい者は、見えないからこそ常に情報が欲しいと思っています」と話しました。そして最後に、「私は白い杖を持つ人には、余計なお世話と思われるかもしれませんが、何かお手伝いしますようか？と声をかけます」と参加者に声かけの大切さを語りかけました。



点字サークル「にじ」正木氏

続く「手話サークルこひつじ」は、「電車が遅れている時に、駅で運行状況を放送しているにも聴覚障がい者には伝わらない。こんな時、視覚障がい者同様、聴覚障がい者も情報が欲しいと思

い、電光掲示板やスマホの情報に頼っています。」と語り、さらに「メールでも誤解があるように筆談でもすべてが伝わるわけではない。表情を含め、伝えたいという気持ちで伝わるものも多いのです」と、手話通訳の精神を伝えました。



手話サークルこひつじ 三輪氏と藤原氏

最後に「朗読ボランティア泉大津あめんぼ」からは、市広報や議会だより、社協だよりの音訳以外にも、小説や、まちの話題などの情報も音声化していることの説明があり、「時計やパソコンの音声読み上げなど、機器の発達により環境は改善されていると思うが、今後AIの利用による読み上げが進んだとしても、「人が読むこと」で伝わる力の重要性は失われることはないと思

3団体に共通する、「情報を求める障がい者がいる限り要望に応える」という強い使命感に13名の参加者が共感し、視覚障がい者についてそれぞれの学びを持ち帰ったことと思います。



朗読ボランティア泉大津あめんぼ 磯野氏と近藤氏

## ようこそ! 市民活動の新しい仲間たち

平成27年1月15日のセンター開設以来、センター利用登録団体数は増加し続け、登録廃止を除いて平成30年10月末現在で、保健・福祉系18団体、教育系15団体、文化・芸術・スポーツ系36団体、環境・まちづくり系16団体、その他9団体、自治会21団体の計115団体になりました。

ここで、開設以来の登録団体数の推移と最近の登録状況をまとめてお知らせします。

平成26年度から平成28年度登録（団体数のみ）

平成26年度 13団体	平成27年度 52団体	平成28年度 20団体
-------------	-------------	-------------

平成29年度登録 16団体（団体名のみ）

泉大津剣道協会	一般社団法人 泉大津市医師会	泉大津ライオンズクラブ
トロイカ・マンドリン・クラブ	泉大津市虫取町老人会	泉大津日本語教室
いこいの空間 音話館	浜助松自治会	上条自治会
NPO法人 チャレンジクラブ	アンサンブル・ルミエール	泉大津市スポーツ少年団 泉大津ミニバスケットボールクラブ
泉大津市少年少女合唱団	泉大津市食生活改善推進協議会	
E F F C	旭町自治会	

平成30年度登録 14団体（団体名と活動内容の概要） ※10月末現在

東雲町自治会	東雲町の自治会活動
アルハンブラギタークラブ	ギター合奏による文化・芸術の振興や福祉施設での演奏
泉大津市フォークダンス連盟	市内民踊団体の交流と民踊の普及
つばさ国際交流クラブ	日本語ボランティア養成講座や国際交流パーティの開催
こども体育あそびnet.	市内の公立幼稚園・保育所での体育指導
OZUSポ	地域統合型スポーツクラブ「OZUSポクラブ」の運営
泉大津ジュピターズ	高齢者を対象にした軟式野球による健康の増進
HAPPY筆文字パステルアート	高齢者福祉施設などでのパステルアートの指導と普及
泉大津・高石フリー活動栄養士会	保健センター・小学校などでの料理講習会や栄養講座実施
泉大津市社会福祉協議会 ボランティア連絡会	泉大津市総合福祉センターに拠点を置くボランティア団体の連絡会
日本舞踊親子教室	幼児から高校生に伝統芸能の日本舞踊を指導
ミラクルウィッシュ	「ママのやりたい」を応援する、子育て世代の地域参加支援
菅原町自治会	菅原町の自治会活動
泉大津市立北公民館 サポーターチーム	北公民館を中心とした市民のコミュニティづくり



### 活動情報をお寄せください!

団体イベントの告知や会員募集など団体の活動を広報「おづぶらざ」やブログで発信しませんか？  
お気軽にセンターに情報をお寄せください。

### お知らせ おづぶらざフェスタを開催します

平成31年にテクスピア大阪で、パネル展を3月28日（木）～4月2日（火）に、織編館ギャラリーで、ステージ発表・体験コーナーを3月31日（日）小ホールで開催します。

【開館日】 木曜日～火曜日 午前9時30分～午後5時15分

【閉館日】 水曜日・祝日・年末年始

〒595-0025 泉大津市旭町22番45号 テクスピア大阪5階

[TEL] 0725(24)9016

[FAX] 0725(24)9017

E-mail oduplaza@outlook.jp

ホームページ <http://www.city.izumiotsu.lg.jp/oduplaza/>

